

第 48 回 JALSG 運営委員会議事録

日時：平成 21 年 10 月 22 日（木）

場所：国立京都国際会館 2 階 RoomA

出席者：運営委員 77 名、委任状 9 名

審議経過：

1) 幹事会報告

1. プロトコール委員会について

- ・次期 APL 委員会は、委員長 藤田浩之先生、副委員長 麻生範雄先生 が推薦され、麻生先生は承諾された。
- ・若手と古手を混ぜて構成する。
- ・1～2 名の副委員長を置く。

2. プロトコールは知的財産であるため、取扱いには注意したい。

- ・未発表のデータの学会や雑誌への発表は概要に留める。

3. 中間解析について

- ・目的に記載されたもののみ行う。
- ・モニタリングと混同しない。

4. JALSG 研修会について

- ・プログラムは幹事の輪番制で行う。
- ・次回 3 月 6 日は、坂巻先生（駒込）

5. 参加施設について

- ・関連病院の退会の報告は、必ず事務局へすること。
- ・退会手続きをしっかりと行う。

6. 国際 Leukemia Symposium への参加

- ・International Association for Comparative Research on Leukemia and Related Diseases (IACRLRD) シンポジウム 2011. について直江先生より説明があった。

7. 新プロトコールの検査費用について

- ・NPO へ見積りを出すこと。

2) 常設委員会報告

1. 施設審査監査委員会

- ・新参加施設・・・佐賀医科大学
- ・inactive 施設が 3 施設（関西医科大学、慶応大学、広島日赤）
退会勧告をし、あと 1 年観察（会議出席、CS07 への登録を依頼）する。

2. 検体保存委員会

- ・委員の矢ヶ崎先生の異動により、後任として埼玉医科大学国際医療センター造血器

腫瘍科・前田 智也先生に変更となり、矢ヶ崎先生はオブザーバーとすることが承認された。

4) 論文執筆状況・学会発表について

1.AML201 の感染症解析・・・秋山暢先生

2.論文執筆

- ・ AML201、AML95・・・大竹先生、宮脇先生 revice 中
- ・ Ph+ALL202・・・日大・竹内先生 ASH ポスター発表
- ・ 水田先生・・・昨年 ASH に発表の内容を JSCT へ
- ・ CML 変異解析・・・大西先生 ASH X、臨床腫瘍学会へ
- ・ AML206・・・薄井先生